空き家 Re 活用

IN TAKA TOWN

多可町 Taka Town × RAKU 多可町地域商社RAKU × 関西学院大学 KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY 建築学部 清水研究室

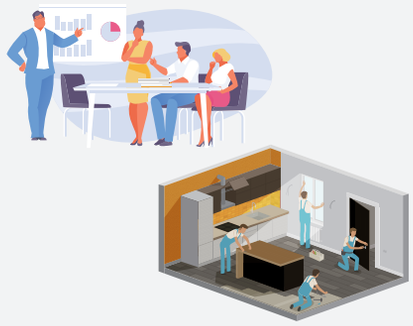
空き家 Re 活用

多可町初！
産・官・学協働による空き家改修プロジェクト

舞台は、今年“過疎地域”に認定された兵庫県のど真ん中、多可町。
町内に点在する数々の空き家のひとつを、実際にリノベーション。
利活用の提案から改修まで、皆さんのアイデアを形にしてみませんか？

何をするの？

多可町 × 地域商社 × 清水研究室の協働



学生と工務店が協働で改修提案
＆実際の施工まで実施！

地域の活性化と空き家対策に繋がる！

多可町って？

兵庫県のまん中に位置する多可町は「敬老の日」「酒米の最高峰・山田錦」「歴史ある手すき和紙『杉原紙』」発祥のまち。
西日本最大級のラベンダーパークをはじめとした豊かな自然を活かした観光スポットが多くありますが、2005年の合併時には3万人弱だった人口が現在では2万人を切り、人口減少・過疎化が急速に進んでいます。
それに伴い、手入れの行き届かない空き家の増加という課題に直面しています。

多可町をもっと詳しく知る >>

※多可町地域商社RAKUのサイトに遷移します

参加するには？

まずは説明会に参加してください！

開催日時・会場

- 4/25（月）13:00 - 13:25 @III号館 232 室
- 4/25（月）13:30 - 14:00 @III号館 232 室
- 4/28（木）12:00 - 12:30 @II号館 305 室
- 4/28（木）13:00 - 13:25 @III号館 232 室

問い合わせは
建築学部 **清水陽子** 教授へ

注意事項

- 4 回とも同一の内容ですので、ご都合の良い回にご参加ください。
- 説明会の最後に、本プロジェクトへの参加方法をお知らせします。

RAKUって？

多可町地域商社 RAKU は、「地域の資源を活かし、世界一楽しみ、街に賑わいを創る」をモットーに事業を行う、持続可能な地域資源の再開発・地域人材の開発を目的とした組織です。
多可町ふるさと交流協会の事業部のひとつであり、独立的に特産品・町内施設の問題解決を行っています。